

R7年5月下旬～6月 イベント情報

5/24 (土) ～ 6/8 (日)	第6回 佐田の 郷ホテル 観賞会	佐田の郷ホテル 会場内 (〒872-0663 宇佐市安心 院町大見尾 1292)	19:00～21:00(土日は、18時開場) 入場料 4歳から高校生200円 大人500円 (無料ゾーンもあります) 駐車代 無料(50台ほど駐車可能) 雨天中止 天候により鑑賞可能期間が前後する可能性あり	雅設置プロ ジェクト佐田の 郷の会 加藤 義博 050-3567- 3789
5月下 旬～6 月上旬	ホテル の見頃	市内各地域 ※詳細につい ては宇佐市H Pをご覧ください	幻想的な光を放ち乱舞する様子が人々を魅了するホテル。豊かな緑と美しい水辺にのみ生息するホテルは、毎年、市内各地で観賞することができます。また、「月明かりがない」「雨上がりで湿度が高い」「風がない」などの条件が揃うと活発に活動します。市内の観賞スポットへお出かけしてみませんか。 【鑑賞スポット】 安心院エリア: 下毛地区、佐田地区、鳥越地区、松本地区 院内エリア: 温見地区、定別当地区、余地区 宇佐地区: 中麻生地区、横山地区、小向野地区	観光・ブランド 課 0978-27-8171
5/25 (日)	宇佐市長洲「浜の市」・宇佐酒蔵まつり 2025	長洲漁港 (長洲魚市場 及び周辺)	令和7年度1回目の宇佐市長洲「浜の市」を開催します。新鮮な魚介類の直売、水産加工品の販売や様々なイベントの開催を予定しています。 また、「浜の市」会場内にて、「宇佐 酒蔵まつり 2025」を同時開催します。 市内の7蔵(常德屋酒造場・四ッ谷酒造・久保酒蔵・小松酒造場・縣屋酒造・三和酒類・民潮酒舗)による角打ち(1杯200円)や地酒の販売を実施します。「浜の市」のつまみとともに楽しんでいただけるイベントです。 【時】9時～13時大分県内一の酒蔵密集地である宇佐市内7蔵が集結し、自慢のお酒を角打ちスタイルで提供。 長洲浜の市で提供される肴とともにご堪能ください。 【料】入場無料 詳細はジョッカスHPにて随時更新 https://jyokkas.jimdofree.com/	【宇佐市長洲 「浜の市」】 宇佐市林業 水産課 水産係 TEL0978- 27-8164(直 通) 【宇佐酒蔵ま つり2025】 ジョッカス担 当 (小松酒造 場) koma2sake@ gmail.com
5/25 (日)	両合棚田御田植祭	両合棚田 (宇佐市院内 町滝貞193)	「日本の棚田百選」「つなぐ棚田遺産」にも選定された両合棚田で御田植祭を開催します。自然豊かな両合棚田で田植えをしてみませんか。昼食には、地元女性部による田舎料理の振る舞いもあります。 ※雨天時も開催予定 【時】10:30開始 【料金】2,000円(中学生以下無料)	両合棚田再生 協議会事務局 (観光・ブラン ド課内) 0978-27- 8156

6/8 (日)	あじさい 観賞会	響山公園	宇佐市四日市地区響山公園のライオンズガーデンでは、毎年6月初旬～中旬に約3,000本のアジサイが見頃を迎えます。雨にも映える赤、白、紫色の色鮮やかなアジサイが多く和ませてくれます。鑑賞会当日は、休憩所にて四日市・大分ライオンズクラブによるお茶等の接待があります。(数に限りがあります) 【時】10:00～12:00 ※雨天決行 【料】入場無料	四日市・大分ライオンズクラブ TEL0978-33-0800
6月初旬～中旬	響山公園のあじさい	響山公園(宇佐市大字四日市小菊地)	市民の憩いの場として親しまれている響山公園では、梅雨の季節になると、約3,000本のあじさいが咲き誇り、訪れる人を愉しませてくれます。赤、白、紫色の色鮮やかなあじさいに癒されてみませんか。	宇佐市観光協会 TEL:0978-37-0202
6/15 (日)	第38回 わんぱく相撲 双葉山杯	宇佐市総合運動場相撲場	宇佐市、豊後高田市、国東市の小学校児童が学年別個人戦を行い、家族の声援を受けながら熱戦を繰り広げます。 【時】9:00～17:00(予定) 【料】無料	宇佐青年会議所 TEL:0978-33-5144
6/20 (金) ～ 7/7 (月)	宇佐空の郷 七夕飾り	宇佐空の郷	宇佐空の郷にて、宇佐の歴史、戦争についての学びの場とすることや、後世に伝えることを目的に、七夕の笹を設置し、来館者による短冊への記入や飾りつけを行います。6月20日(金)13:30から、普照こども園児による合唱を披露します。 【展示(装飾)期間】6月20日(金)13:30～7月7日(日) ※荒天中止	宇佐市教育委員会 社会教育課 TEL0978-27-8200
6/22 (日)	『宇佐クロダマル物語』 黒大豆「クロダマル」種まき体験	宇佐中学校校庭(宇佐市大字橋津434番地)	大分県最大級の穀倉地帯である宇佐平野を擁する宇佐市では、昔から穀物の栽培が盛んです。大粒の黒大豆「クロダマル」の栽培は平成21年から開始され、今では生産量が日本有数となっています。宇佐市にて、6月に播種、10月19日に枝豆収穫、12月7日に黒大豆収穫、1月11日に豆腐作りといった年間を通じて農業体験ができるイベントが開催され、今回は種まき体験などが行われます。 ※参加希望の方は下記問合せ先(北馬城地区まちづくり協議会:090-4344-5308)まで事前予約が必要。 【時】10時30分・13時00分(受付10時～) 【料】1,000円(中学生以上)、小学生500円、幼児以下無料(昼食付) ※小学生以下は要保護者同伴 ※準備物:農作業できる服装(軍手・長靴など)	【お問い合わせと申し込み先】 宇佐クロダマル物語実行委員会 TEL090-4344-5308(松本)

6/22 (日)	2025年 南尚物語 水の巻	金屋公園(宇佐市大字金屋1089)	宇佐市金屋において、田植え(6月)、稲刈り(10月26日)、初絞りパーティー(3月1日)といった年間を通じた田植えから酒造りまで体験できるイベントが開催されます。 第1弾は、田植え体験を行います。 詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。 【時】9:30～受付、10:00～田植え、昼食あり、13:00頃解散 【料】参加費:中学生以上:1,000円 小学生:500円 小学生未満は無料 ※募集人数100名	宇佐南尚物語 酒造実行委員会 事務局:渡部 TEL:090-9074-0952
6/22 (日)	御田植祭	宇佐神宮	御田植祭は、五穀豊穡を願う儀式で、稲作作業の所作を演技する美しいお祭りです。 上宮での本殿祭の後、菱形池ほとりの斎場で斎田祭が斎行されます。郷司・水守・早乙女らが奏楽のうちに田植神事をします。 斎場では、水守が斎田に水を注ぎ鍬を担いで斎田を三巡、その後に郷司が水守を従えて田を一巡します。 神職による奉楽のうちに、花傘(はながさ)をかぶり田の神に扮した少女(早乙女)が田植行事をします。 《日 時》6月22日(日) 午後3時～	宇佐神宮 TEL0978-37-0001
6/30 (月)	夏越の大祓(おはらい)	宇佐神宮	夏越の大祓」の起源は遠く神代にまで遡り、現在では毎年六月晦日と十二月大晦日に、宮中をはじめ伊勢の神宮・全国の神社で行われています。 また古式に則り「茅の輪」が参道に設けられます。 水無月の 夏越しの祓へする人は 千歳の命 延ぶと言ふなり 拾遺和歌集(しゅういわかしゅう)に詠まれるこの和歌を歌いながら茅の輪をくぐると、無病息災で残る半年を過ごすことができるといわれています。 茅の輪は6月13日(金)より6月30日(月)にかけて参道に設置されていますので、ご自由にお通りください。 《日 時》 6月30日(月)午後4時斎行(午後3時45分までに参集) 《場 所》 宇佐神宮 御輿掛 祓所(雨天の場合は絵馬殿になります) ※大祓に参加するには、初穂料が必要です。詳しくは宇佐神宮にお問い合わせください。	宇佐神宮 TEL0978-37-0001

